



やさしさ 勇気 喜び そして 夢

タカラッキー

<http://www.ueis.ed.jp/school/takaragi/>

宝木小学校だより 第7号
令和6年7月12日発行

(発行者 室田 和宏)

夏休みを前にして～安全指導の徹底～

もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休み。コロナ禍（R2）のお便りにはこんな記述がありました。

『・・・今年の夏休みは16日間。子どもたちが「自由に取り組める」時間や機会も削減です。こんな新聞記事がありました。「子ども時代の夏休みの体験は一生の宝物だ。早朝のラジオ体操、波間から見えた入道雲、大人になっても、心の原風景として残る・・・」私自身のことを振り返ると・・・早起きするのは嫌だったけれど、最終日にもらえるお菓子のために渋々ラジオ体操に行ったこと、海水浴で浮き輪に揺られて入道雲をながめていたら、いつの間にか流されて迷子センターのお世話になったこと、まさに個人的な「心の原風景」の映像がいくつも蘇りました・・・』

帰省もままならず、地域のお祭りやイベントも軒並み中止だった当時でしたが、夏休みの意義を、改めて考えさせられる機会になりました。子供たちには“普段できない学習や体験”や“自分でやると決めたこと”にじっくりと取り組んでほしいと思います。学校では、安全に夏休みを過ごしてもらうために、夏休み中の生活について丁寧に指導しているところです。ご家庭でも確実な見守りをよろしくお願いいたします。



<交通安全教室> ※全校生対象

「ヘルメットはかぶっていますか?」「一時停止の標識は守っていますか?」市生活安心課から講師を招き、基本的な交通ルールや、自転車の安全な乗り方を学びました。大切な命を守るために、ご家庭でも自転車の整備やルールの確認等、ご指導をお願いいたします。



<薬物乱用防止&防犯教室> ※6年生対象

中央警察署の少年補導員を招き実施しました。SNSの普及等により、覚せい剤や大麻等との距離が急激に近づいています。“小学生だからまだ大丈夫”と安心できる状況ではありません。画像による性被害や犯罪等に巻き込まれないよう、お子様のスマホ等の使用状況を日常的に確認しましょう。



<スマホ教室> ※5年生対象

休業中、ご家庭で最も注意を払ってほしいことのひとつが、スマホやゲーム機の安全な使い方です。犯罪等に巻き込まれるだけでなく、意図せずいじめに加担してしまうようなケースも増えています。グループチャットの使い方等には十分に目を配り、他人を傷つけることのないよう見守りましょう。



<おやつを取り方教室> ※4年生対象

養護教諭と栄養教諭が連携して、「望ましいおやつを取り方」について指導しました。間食ではビタミンが不足しがちになることや、糖分の取りすぎが体に与える影響など、子供たちは大きくうなずきながら興味深く話を聞いていました。暑い夏の健康管理もとても大切です。

【災害に備えて】 ～ 一時避難場所を確認しておきましょう ～

7/11（木）にコミュニティセンターで実施された「災害に備えた避難所初期支援に係る打ち合わせ会」に出席し、災害に備えた連絡体制や備品等を確認しました。宝木小は、地震などの災害が発生した場合に一時的に非難する“一時避難場所”には指定されていません。近隣で、公共の支援を早急を開始できる一時避難場所として指定されているのは次のとおりです。ご家族で確認しておきましょう。

< 細谷小学校 陽西中学校 宇都宮中央高校 とちぎ福祉プラザ 宇都宮カトリック 北市民活動センター >